



二子小学校
16
【理由】 ・教室数など現状で受け入れ可能 ・更木小の複式学級を早期解消可能 ・児童数が多く、環境変化が少な合理的 ・スクールバス等の対応が現実的
【その他】 ・二子小校舎の見学を希望 ・老朽化を懸念。改修を建築物最適化計画へ反映したい。

2027年度	2028年度	どちらか迷い中
10	5	1
【理由】 ・複式学級の早期解消 ・児童や教員の負担軽減 ・更木小児童数が多い内に	【理由】 ・校名等の変更や記念事業の準備、実施期間を確保 ・児童の準備期間の確保 ・両学童の調整期間の確保	【理由】 ・児童の交流の現状が不明なため。進んでいるなら早期も可
【その他】 ・閉校事業は教員負担増しないように要配慮		

二子小学校	新しい校名	いずれでも
12	3	1
【理由】 ・2027年度統合を希望するため ・二子小児童数が多いので効率的 ・二子地区から更木地区への思いやりを感じる ・児童への負担は大人が考えるほどないと思う	【理由】 ・2つの地域の学校の統合なので、これを機に新しいものにしては。児童から校歌の歌詞を募ってもよい。	【理由】 ・児童は意識していないようなので、いずれも可
【その他】 ・児童が望むなら、卒業式などで更木小校歌を歌う場面を作るなど配慮を。		

【校舎】

- ・ 二子小学校の校舎を見学したい
⇒ 日程調整の上、見学の機会を設けることは可能です。
- ・ 二子小学校校舎の改修工事を建築物最適化計画に記載する
⇒ 建替えなどの大規模工事を記載するものなので、対象となりません。必要な改修は担当部署が実施します。

【統合時期】

- ・ 閉校事業は教職員負担のないように実施してほしい
⇒ 名簿や案内文づくりなど学校が中心となって行ってもらう業務は生じるが、教育委員会も協力して事業を進める。
※小学校の閉校関連事業では実行委員会を組織し、地域づくり組織が事務局を担うことが多い。
- ・ 学童統合の調整時間を要すると思われる
⇒ 両学童に対して子育て支援課から、学童統合までに調整することやその見通しを共有した。両学童とも統合意向があるとのことで子育て支援課が調整の支援を担う。両学童と子育て支援課との次回打合せは9月頃を予定。

【校名・校歌・校章】

- ・ (更木小児童が望むのであれば、)卒業式で校歌を歌う場を設けるなど対処をしては。
⇒ 児童からの要望に沿って学校で対応します。

【その他】

- ・ 児童の学習の進み具合や学力に心配がある
⇒ 授業の進み具合は来年度統合に対応できるように、今年度から更木小で調整済。学力については学校統合に関わらず、学校側が児童の学習を支援します。